文●井上千岳 Chitake Inoue | Photo ● Y.Kawamura

あふれるような透明感のある余韻 聴く人を惹きつけずにおかない 魔法のような再現性

C-1、M-2、PH-3に続く武蔵野の雄、MALCブランドの第四弾
独自のUnity Grounding構成を持つ、正統派DAコンバーター

電源と入力切り換えのみのシンプルさ

MALC

Reference DAC

DAコンバーター
¥484,000

SPEC
入力●同軸2系統(75Ω)
サンプリング●32～192kHz
量子化ビット数●24
周波数特性●20Hz～192Hz ±0.1dB
出力●2.0mV
DACチップ●PCM1794
外形寸法●187W×83H×187Dmm
質量●3.5kg

問い合わせ先●
MALC Tel.080-7796-2723

昨年アンプやフォノ・イコライザーを紹介した新生ブランドMALCから、今度はDAコンバーターが発売になった。これまでと少し様子が変わってサイズはコンパクトに抑えられ、価格も手近なところに収まっている。しかしポリシーのUnity Groundiing（ユニティー・グラウンディング）構成はしっかりと維持されてシリーズ全体の整合性を確保する。高品質な電源から生まれる鮮度の高い音質が聴きものである。

アナログ／デジタル回路の完全な分離を実現 高周波ノイズの影響を回避

元パイオニアのハイエンド・シリーズ設計者として知られる佐々木勝

弘氏が、2019年に設立したMALC（武蔵野オーディオ・ラボ・コミュニティー）。昨年はプリ・アンプとパワーアンプ、フォノ・イコライザーを紹介したが、今回は待望のDAコンバーターである。

同社が設計の基本的な手法としているのが、Unity Groundingという構成である。

一般的なオーディオ製品と違って信号のアースラインを左右独立とし、さらに筐体には接続せず筐体アースは別にグラウンド端子を設けて専用のケーブルで接続する。これによってアース経由のノイズ混入や干渉を避けて高純度な再生が可能になるという仕組みである。

本機ではDAC回路にこのUnity Groundingを適用することで従来電源の構成だけに頼っていたアナログ／デジタル回路の完全な分離を実現し、高周波ノイズの影響回避を実現した。ここが本機のポイントである。

電源はトロイダル・トランスと低ノイズ電源回路で構成。DACチップにはTI社製アドバンスト・セグメント方式のPCM1794、入力レシーバーにはシーラスロジック製CS8416を採用。相性がいいとされる組み合わせだ。またI／V変換とローパスフィルターは、やはりTI社製OPアンプNE5534としている。

筐体アースを取ると音調はそのままにS／Nが向上さらに焦点が明瞭になった

鮮度が高く輪郭の明快な出方はS／Nのよさによるところもあるはずだが、また解像度が高く一音一音がくっきりと分離している印象で、それもあって明るく生き生きとした鳴り方をする。古楽器アンサンブルによるバロックでも立ち上がりの勢いがよく、ディテールの起伏にエネルギーがよく乗って変幻自在の表現がなめらかに流れてゆく。無理のない余裕を持った再現性が、ポテンシャルの高さを表しているといっていい。

ピアノは大変澄み切ったタッチが清冽そのもので、透明な泉がさらさらとどこまでも流れてゆくような瑞々しさを感じさせる。打鍵の感触は明確なのに少しも刺々しさがない。よほど歪みが少ないのである。軽快に粒立ちよく音のひとつひとつがつながって、あふれるような透明感のある余韻に包まれているのがなんとも心地いい。いつまでもそのなかにいたくなる気がする。

コーラスでは余韻の豊かさがぎりぎりまで引き出された観があって、ひっそりとした空間の奥に、潤いに満ちたハーモニーが現れると、もうたまらない思いがする。これほど美しいコーラスを聴いたことがあっただろうかと思うのだ。

左右に分かれた入力2系統。
その間にアース端子が備わる

ここでケーブルを交換して筐体アースを取ってみると、その音調はそのままにS／Nがさらに向上し焦点が明瞭に定まってくる。それはバロックの響きの乗り方ひとつにも明らかで、ヴァイオリンなど古楽器の音色は艶やかさを増して表情がきめ細かく、余韻が立体的に聴こえてくる。音がそこにある感覚だ。ピアノでもステージが明快で、空間に位置する楽器の存在感がはっきりと手に取れる。

さてそこでオーケストラはというと、鮮やかかつ華やかで明快。音色がとにかく多彩で、弦楽器や管楽器の合間に挟まれるチェレスタがこれほど瑞々しく響くのは初めてだ。フォルテの艶やかな厚みと瑞々しさにも感覚を刺激される。聴く人を惹きつけずにおかない魔法のような再現性である。

試聴ディスク

- 『INTO NATURE－自然の中へ－ ヴィヴァルディ「四季」（全曲）と母なる大地の様々な音色たち』 エンリコ・オノフリ（バロック・ヴァイオリン）、イマジナリウム・アンサンブル／アンカー・レコード／UZCL-2226
- 『レ・ダンス・フランセーズ－フランス－ピアノ作品集－』 望月優芽子（ピアノ）、トリトン（オクタヴィア）／OVCT-00195
- 『モーツァルト：レクイエム ニ短調』鈴木雅明（指揮）、バッハ・コレギウム・ジャパン／BIS（キング・インターナショナル）／KKC-5414
- 『ドビュッシー：管弦楽組曲第1番』 フランソワ=グザヴィエ・ロト（指揮）、レ・シエクル／MUSICALES ACTES SUD（キング・インターナショナル）／KKC-5330